（別紙4（2））

事業所名　元気ホーム北松戸

作成日：令和　3年　5月　14日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目　標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	管理者が職員から意見を聴取するのは、職員会議が主になっている。両者がマンツーマンで話し合う機会がない。	周囲の目を意識しない状態で職員の真の意見を聞く	年に1回　管理者(もしくは会社役員)と職員がマンツーマンで話し合う機会を設定する。	12　月
2	12	施設での看取りを希望した利用者が、他の方法に変更した場合、施設での看取りの解除を交わすシステムがない。	現在は記録に残しているだけだが、これを何等かの方法でシステム化できないか	ご本人様やご家族様の看取り方針が変更された時点で念書等の文書を交わす。 ご利用者様方との相談の記録も継続する。	12　月
					月
					月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。